

25A01

関連するSDGs:



申込フォーム

スマートフォンからも  
お申込みできます

期 間: 2025年5/26(月)~7/28(月) [全10回]

期 所: 尚綱学院大学長町サテライトプラザ

〒982-0011 仙台市太白区長町5-3-1

たいはつくるイオプラザ1階

時 間: 10:30~12:00

対 象 者: 探偵小説を深く読んでみたい方にお勧め。時に英文も参照しますが、和訳本を読みます。

教 材: 授業用資料を配布。『シャーロック・ホームズの思い出』延原謙訳、新潮文庫(各自購入)

修了要件: 80%以上出席の方に修了証を授与。毎回、講義に関する短いコメントをお願いしています。

定 員: 15名

最少催行人数: 8名

受 講 料: 13,000円

受講生へのメッセージ

★★☆ (レベル2: 中級)

コナン・ドイルの第2短編集『シャーロック・ホームズの思い出』(和訳)から3作品を取り上げます。講義内容は詳しい配布資料にし、時には視覚教材を利用し、読解します。作品を読む際には、書かれた文章の理解と時代の背景知識があると、もう一步深いホームズが味わえます。現在のイギリス文化の基本を造り上げた、ヴィクトリア朝時代の英国を探ってみましょう。

事前に作品を読んでいただくと、講義内容の理解の助けになります。

日程	テーマ・内容	講 師
第1回 5/26	第1回_「イントロダクション」・内容(最初の講義ですからお互いに簡単な自己紹介をお願いします。講義の進め方、読み方の説明のあとに「ホームズ・シリーズ」の概略を学びましょう。)	小原 俊文
第2回 6/2	第2回_「背の曲がった男」: 読解1・内容(インド大反乱と称される歴史的事件が背景になり、不思議な殺人事件がおこります。大英帝国のインド支配に触れて、読み込んでみましょう。)	尚綱学院大学 名誉教授
第3回 6/9	第3回_「背の曲がった男」読解2・内容(事件の捜査状況が語られ、事件が起こった夜のバークレイ夫人の不思議な行動が明らかになってきます。昔のロマンスと悲劇が次第に現れます。)	
第4回 6/16	第4回_「背の曲がった男」読解3・内容(犯人と目された男から過去の経緯が明かされます。この回でも当時の植民地主義と大反乱の歴史的事実を参考にして読み進めます。)	
第5回 6/23	第5回_「海軍条約事件」読解1・内容(ワトソンの学校時代の知人で外務省の官僚からの要請で、ホームズは外交文書紛失の事件を捜査します。まず事件の概説と登場人物を解説します。)	
第6回 6/30	第6回_「海軍条約事件」読解2・内容(物語はフィクションですが、19世紀末のヨーロッパの政治状況を背景にもっています。フェルプスの事情聴取からロンドンでの捜査に移ります。)	
第7回 7/7	第7回_「海軍条約事件」読解3・内容(事件の大きな謎は、文書の所在の不明です。ホームズは一連の推理から、作戦をたて、事件を解決に導きます。同時代の小説の一節と比較します。)	
第8回 7/14	第8回_「最後の事件」読解1・内容(ホームズ・シリーズを終わらせるために、ドイルはホームズの好敵手モリアティ教授を創造します。犯罪界のナポレオンとの対決がテーマです。)	
第9回 7/21	第9回_「最後の事件」読解2・内容(モリアティとホームズとの面談の直接対決の場面です。当時の英国人の侵略恐怖について、海峡トンネル計画と関連づけて考えてみましょう。)	
第10回 7/28	第10回_「最後の事件」読解3・内容(ワトソンとホームズは追っ手を避け、スイスに滞在し、モリアティとホームズは決闘し行方不明になります。ドイルの意図なども考えてみます。)	

「シャーロック・ホームズ」を読む(前期)